



定期総会にご参加ください より頼りになる協会を目指して

伊津進弘理事長が呼びかけ

会員の皆さんには、日頃から協会の活動に大きなご理解と協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、協会は来る5月27日に第48回定期総会を迎えます。協会は結成以来、歯科保険医の生活と権利を守るとともに、国民医療の充実と向上を目指して活動してまいりました。

未曾有のマイナス幅であった06年診療報酬改定においては、『歯科保険診療の研究』の発行や機関紙報道など、正確で分かりやすい情報を会員に迅速に提供したほか、合理的なマイナス改定は正と文書提供撤回の運動などに積極的に取り組んできました。

「保険で良質、安全な歯科医療を求める緊急要請書」の取り組みにおいては、06年診療報酬改定に対する怒りの声が集中し、会員の6割の声を国に届けることができました。これは、診療報酬改善に向けての非常に大きな力になりました。その到達も踏まえて、今年度はより一層社会保障の

4/25

2007年 第942号

(毎月5、15、25日発行)

大阪府歯科保険医協会
大阪府浪速区幸町1-2-33
大阪大発大電
電話(06)6568-7731(代表)
http://osk-net.org/
●定価・年間10,000円 月1,000円
●1977年5月23日第三種郵便物認可

充実、診療報酬改善、患者負担軽減などをめざす運動を強めていきます。

国政においては国民投票法案をめぐる改憲問題、国民生活のなかでは格差問題や医療や国保、介護の負担増の問題などで緊迫した状況が続いています。小さな政府論のもとで医療費がますます

削減されようとしている。歯科界も、新高齢者医療制度の創設や次期改定において非常に厳しい局面を迎えることが予想されます。

しかし、そのような時だからこそ協会は、会員の先生方にとって頼りになるよう社会保障の充実を軸とした改善運動に取

第48回定期総会

5月27日(日) 午後0時30分～6時45分
三井アーバンホテル大阪ベイタワー

(JR環状線・地下鉄中央線「弁天町」駅直結)

記念講演 「豊かな脳を育てる食脳学」
大島 清先生(京大名誉教授)

記念講演 午後0時30分～2時40分

総会議事 午後3時～5時

- 05・06年度活動まとめ、情勢、07・08年度活動方針・重点課題案
- 06年度決算報告案 ●06年度収支差額処理案
- 07年度予算案 ●事務局長、名誉役員承認レセプション

第43回通常評議員会

5月19日(土) 午後5時～午後7時15分
大阪保険医会館5階会議室

- 【議案】
- 05・06年度活動まとめ、情勢、07・08年度活動方針・重点課題案
 - 06年度決算報告案 ●06年度収支差額処理案
 - 07年度予算案 ●理事、監事選出

オンライン義務化反対

5割目標で署名の取り組み

第1回理事会

協会は新年度第1回理事会を14日、保険医会館で開いた。運動対策では情勢報告を受け、①レセプトオンライン義務化反対の会員署名を6月の国会会期末に向け開業医会員の5割を目標に取り組むこと②次期診療報酬改定に向けて保団連要求案をベースに、「保険で良い歯科医療」を実現する立場から歯周疾患治療など保険点数のあり方を整理するためのプロジェクトチームづくりを検討し、機関紙などで会員に情報を提供していくこと③「1」ことも医療費無料制度の拡充を

めざす大阪府民連絡会に参加して乳幼児医療費助成制度を拡充する④「より良く食べるはより良く生きる」パンフを活用した健康教室・健康相談を進めて歯科の重要性を市民にひろげつつ、成人歯科健診等の年1～2回の実施を実現し、歯の健康維持と要治療者の歯科医院受診に結びつけるなどを決めた。

国民投票法案

慎重審議と廃案求め

理事会で決議

協会は、自民・公明両党が13日に衆院本会議で行った国民投票法案の強行採決に厳しく抗議し、同法案の慎重審議と廃案を求めた決議を14日の理事会で採択した。決議文は各党党首、政府関係者、報道機関に発表した(2面に決議文を掲載)。

政府は、憲法9条を改憲し、自衛隊を自衛軍と位置づけることにより、アメリカと一緒に戦争のできる国にすることを目的に、同法案の成立を推し進めている。

世論調査(9日NHK調査)では「今の国会で成立させるべきだ」という意見は1割にも満たず、公聴会に出席した与党推薦の8割の公述人も「拙速を避け徹底審議をすべきだ」としている。

民意の多数は、慎重審議を求めている。しかし、与党は一般的な憲法の研究時間までも含めた審議を求めている。

乳幼児医療制度の創設 吹田・泉大津 国へ意見書

協会は府下の全市町村へ、国の制度として義務教育就学前、もしくは卒業までの児童の医療費無料化制度を創設するよう要望していた。

これに対して吹田市・泉大津市が応え、両市の3月市議会で、国に対する意見書「乳幼児医療費無料制度の創設を求める意見書」が全会一致で採択された。

第48回定期総会議案：7～12面

憲法特集：5面

レセプトオンライン化問題点：6面

本紙5月5日付は、ゴールデンウィークに伴って印刷・発送体制の都合により休刊致します。

診療報酬オンライン請求の義務化撤回を求める要請書
ファクスでご返信ください
協会FAX 06-6568-0564

協会・保団連は、オンライン請求義務化に対して①開業保険医の請求権剥奪を招く恐れがある②情報の安全性の確保で問題点を含んでいる——などの理由から署名運動に取り組んでいます。今号でお送りした要請書に、ぜひご協力をお願いします。(関連6面と付録で署名用紙)

歯界

ベトナムはベトナム戦争に限らず旧ソ連のアフガニスタン侵攻や現在のアメリカのイラク介入など軍事侵攻の「泥沼化」に広く一般的に使われる。侵攻側にも大きなダメージとなる多くの歴史的 precedent、軍事産業に支えられている戦争好きのアメリカでも国民はベトナムイゼンションに相当嫌気がさしているようだ。国内で野党に追及されたアッシュウ政権は国際世論の中でも孤立し、全面支持を期待できるのは日本だけで、イギリスも尻が浮きだしている。

忠実なアメリカの家畜になった日本は何でもアメリカの言いなりで国家体制まで彼等の好み通りに変えられつつあるが、その尻馬に乗って平和憲法を変える魂胆の勢力が政治経済の中心にいる。しかも、アメリカから押し付けられた憲法だから変えるという詭弁の音量が大きい。

日本人は詭弁や嘘宣伝に騙され酷い目に遭う経験を十分したから、平和と福祉を最優先する国家像が最も似合うだろう。